



稲村 雅司 議員



真栄田岬周辺活性化施設の管理状況について

質 10月1日から露店営業行為が禁止されましたが利用状況がどう変わったか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

指定管理者株式会社まえたが看板、チラシ、ウェブ上で注意喚起を行っています。その効果もあり、露店営業行為は大幅減少したことを確認している。

質 改善をしない事業者がいると聞いていますが把握しているか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

若干営業行為をする事業所がある。真栄田岬施設管理者で都度注意を行い、改善しない場合は、指定管理事業所と協議し立入制限を課すなど検討していきたい。



安里 周作 議員



学校給食費完全無償化について

質 令和5年度の小学校の給食費の免除と財源について。

答 教育長（當山 欽也）

新型コロナウイルス感染症の経済的支援として、緊急的に小学校の給食費の免除措置を令和2年度から今年度まで続けています。令和5年度も引き続き小学校の給食費の免除を実施する予定としています。財源は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用を考えています。

質 令和5年度以降の小学校の給食費無償化の取り組みについて。

答 教育長（當山 欽也）

小学校についても必要な財源を確保した上で、給食費の無償化に取り組むということをおこなわれる5月の恩納村

質 周辺地域に影響がないか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

露店営業行為が減少してきている反面、周辺の私有地を借用し営業が行われている。その中でダイビング事業者やお客様が村道で待機するなど、人数が多くなってきて影響が出ている。

提 周辺地域で起こる問題も同様に注視し、地域と連携を取って問題解決を行っていくようお願いいたします。

質 村民が利用しやすいような制度は設けられているか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

村民であることを申し出た場合は1時間駐車料金を無料としている。

質 今後、岬の管理体制をどのように考えているか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

利用者の安全確保と環境保全の観点から入域時の受付システム、事業者の登録制度、入域制限を設けるなど先進地域の事例を参考にした海域利用者の管理は将来的に必要な施策の一つと考えています。先進地の事例を参考に検討していきたい。

人事異動等に伴う業務引継ぎについて

質 恩納村の事務決裁規程について内容を伺う。

答 総務課長（山城 雅人）

村長の権限に属する事務の執行に關し必要な事項を定め、決裁責任の所在を明らかにし、行政の能率的な運営を図ることを目的とすると定められており、庶務や財務などあらゆる決裁区分が示されている内容となっております。

質 引継書、マニュアルが必要と思うがとの質問に対し、服務規程などの策定に取り組むとの答弁、その後の対応は。

答 総務課長（山城 雅人）

当局も大変重要なことだと考えており、事務引継ぎに関する規程を定めています。他市町村の情報収集して、本村の実態に鑑みた規定の制定に向けて、調査、事務作業中あります。令和5年度の4月1日に施行していければというところで作業を進めています。



真栄田岬周辺活性化施設

海域利用者への注意喚起について

質 船の往来が多い場所まで泳いで来る方が多く、操船中に目視確認で回避するのが困難で危険であるとの声を聞いています。海岸の利用者へ注意を促す看板の設置、対策を考えているか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

一般の方に向けて海に潜る際にはフットや旗など、海上の船から確認できる目印をつけるように、日本語と英語で注意喚起する看板を村内海岸に設置を検討、村漁業協同組合や村マリンジャー協会なども意見交換しながら製作したいと考えています。

他市町村への移民移住による業務引継ぎについて

質 障害のある方や福祉業務でサポートの必要な方の他市町村への移住に対する引継ぎについて、他市町村から恩納村に入ってくる際の引継ぎに關して伺う。

答 福祉課長（石川 司）

転出等に伴う市町村間での情報提供を要する方は、個人カルテの情報提供書を作成し、転出先市町村と情報共有を行なっています。様々な福祉サービスにつなげられるように対応しています。

万座毛環境整備について

質 令和5年度に向けて、①アダンの剪定方法、②貴重種に影響のない指定当時状況を表にした整備、③樹種転換を考慮した取組を伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

①直物モニタリング調査を実施しています。その結果も含め、景観修復整備に向け取組をしたい。②貴重種に影響の少ない状況を目標に植物モニタリング調査の実施結果を検証し取り組ん

村内事業者の人手不足について

質 恩納村の雇用対策について伺います。

答 商工観光課長（親泊 誠）

例年商工会と連携して、国、県が実施する雇用に関する各種セミナーや事業の案内を今年度は11月までに11回、村ホームページや公式LINEなどにより実施しました。商工会にて随時求人情報を発信、児童生徒へキャリア教育の実践を行う事で中長期的な就業意識の向上と人材育成を図る目的で、うんな中学校にて地域型就業意識向上事業を、令和3年度まで3年間実施。今後は関係課と連携し人材育成を検討していく。

質 外国人労働者の受入れ体制についてどのような対応を考えているか。

答 商工観光課長（親泊 誠）

特化した体制は整っていません。他の市町村、県内では1か所、外国人受入れ環境整備交付金を使い、役所機関に窓口の設置を行っている。県の各種助成制度や先進地事例を参考に関係各課と協議をして、効果的かを検討したい。

していきたい。③関係機関や関係各課と連携して継続して協議、検討したい。



万座毛環境整備D

恩納ダムについて

質 水質調査した経緯があり、その結果の対策を必要と考えているか。

答 農林水産課長（宮平 寛）

その対策は必要であろうと考えています。新年度に具体的な対策方法があるか、専門家も含めた調査を予定している。